

令和3年度 東京都立小平高等学校

普通科・外国語コース

推薦に基づく選抜

小論文

注 意

- 1 本文と問題が2ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は50分で、終わりは午後0時50分です。
- 3 声を出して読むてはいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 受検番号を解答用紙の決められた場所に記入しなさい。解答欄の中に、題名・中学校名・氏名など、答え以外のものを書いてはいけません。
- 7 解答用紙は横書きです。間違いのないように注意しなさい。
- 8 机の上には、受検票、問題用紙、解答用紙、鉛筆、消しゴム、時計（時計以外の機能のないもの）以外のものを置いてはいけません。
- 9 開始の合図があるまで用紙に手を触れてはいけません。開始の合図があったらすぐに、問題が印刷されていることを確認しなさい。印刷されていない箇所や、印刷が不鮮明な箇所があったら、手を挙げなさい。

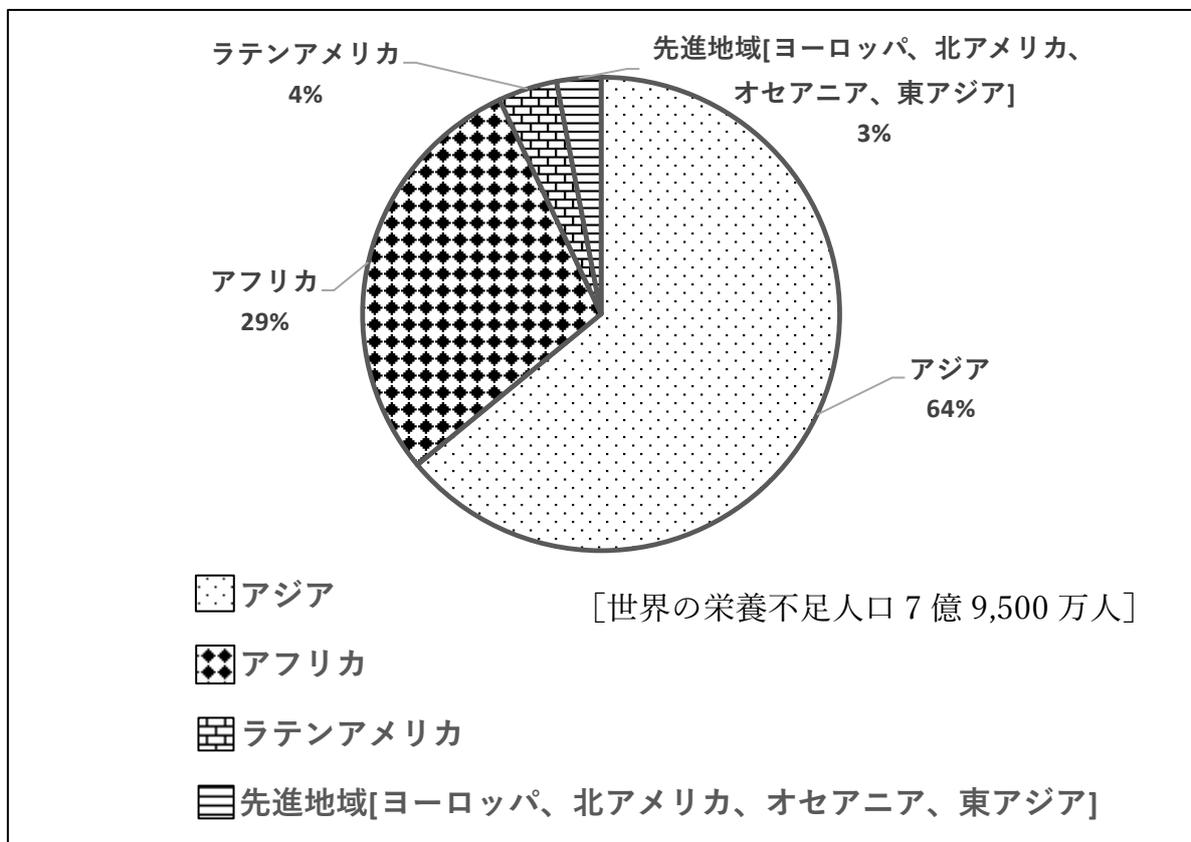
以下に示す文章と資料を読み、後の問題に答えなさい。

世界には、食料が足りずに飢えている人がある。一方で、せっかく生産されても人々が食べる前に捨てられてしまう食料がある。

資料 1 は世界の地域別の栄養不足人口の割合を示したものである。

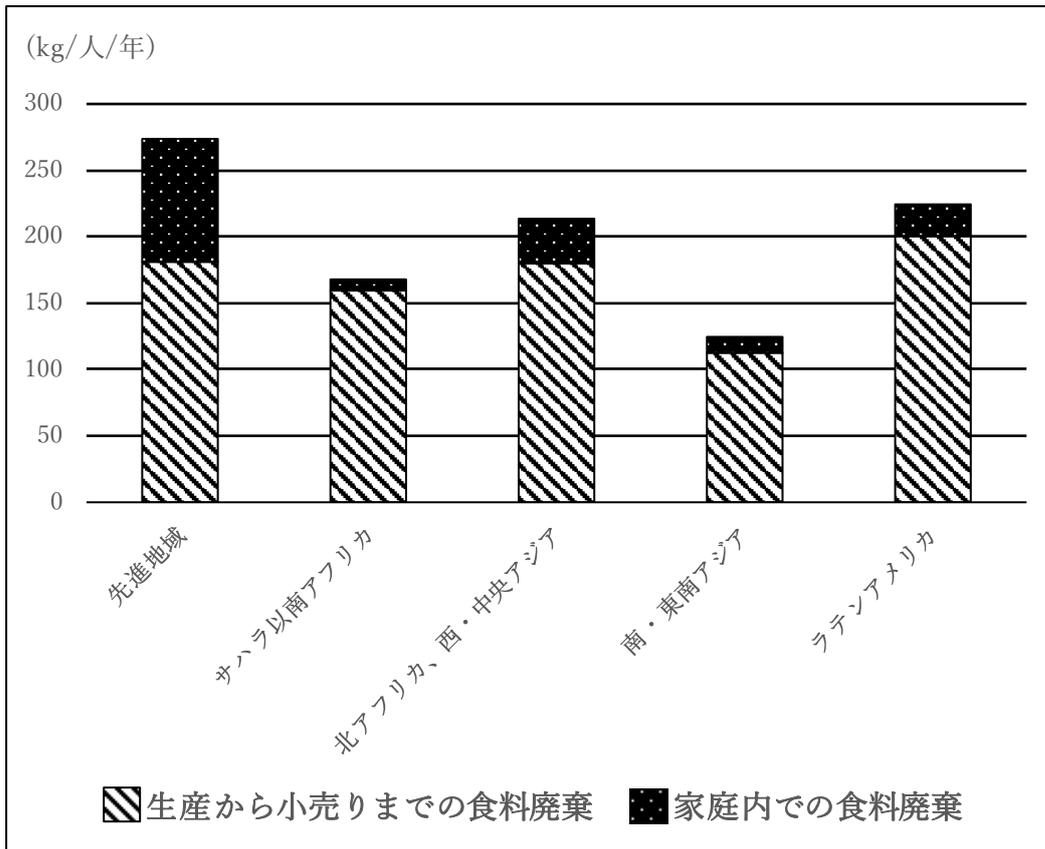
資料 2 は地域別の食料廃棄の 1 人当たりの発生量を示したものである。

資料 1 世界の地域別栄養不足人口の割合 2014-2016 年（暫定推定値）



(出典：(公社)国際農林業協働協会「世界の食料不安の現状 2015 年報告」より作成)

資料2 地域別食料廃棄の1人当たりの発生量



(出典：(公社)国際農林業協働協会「世界の食料ロスと食料廃棄」より作成)

※資料2の「先進地域」とは、「ヨーロッパ、北アメリカ、オセアニア、東アジア」のことである。

※「小売り」とは、店で売られている状態のことである。

<問題>

資料1と資料2から、読み取れることを記述しなさい。次にそれらを踏まえた上で、食料廃棄を減らすために日常生活の中でできることは何か。具体例を含めて600字以内で記述しなさい。